

ワイヤレスインターホン 増設用 玄関子機 DWG10A1

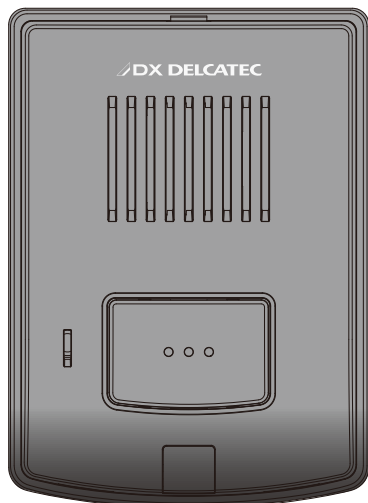
DECT準拠方式(※) このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

保証書付

電源：単3アルカリ乾電池×3本（市販品）仕様

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

玄関子機
〈屋外用〉



はじめに 親機への登録が必要です

登録作業が済んでいない玄関子機は使用できません。

この取扱説明書では、増設用 玄関子機の親機への登録方法など、おもに増設に関する取扱いを説明しています。使用方法に関する詳細は、子機 親機セットに付属の取扱説明書をご覧ください。

(※) DECT (Digital Enhanced Cordless Telecommunications) はETSI (欧州電気通信標準化機構) の商標で、世界で広く普及している無線通信方式のひとつです。

■付属品

- ・皿木ネジ (4.1×16) ×2本
- ・皿小ネジ (M4×30) ×2本

(注) 乾電池(単3アルカリ乾電池)は市販品をご購入ください。

■安全上のご注意 お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



警告

誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの



一般的な注意事項



指示を守る



一般的な禁止事項



分解禁止



警告

指定の乾電池で使用する

- ◇必ず市販の単3アルカリ乾電池を使用する。
別の種類の電池を使用すると、液漏れや発熱の原因となります。
- ◇乾電池は入れる前に、+-の向きを確かめて正しく入れる。
向きを間違えると火災や感電、故障の原因となります。



警告

正しい向きで使用する

この製品は防雨構造ですが、防水構造ではありません。屋外で据え置きにしたり、上下逆さまにすると雨水が浸入して故障の原因となります。



警告

スピーカーを耳にあてない

呼出音や通話音による難聴等の原因となります。



警告

次の場所に設置しない

- ◇強度の不足する場所、不安定な場所
落ちたりして、けがの原因となります。
- ◇熱器具の付近や高温になる場所、湯煙や湿気、ホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。



警告

結露した状態で使用しない

故障の原因となります。
電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。



下記のような場所や条件では、人体や医療機器等に影響を与える場合がありますので、取り付けないでください



警告

- ◇病院等の使用を禁止された区域
- ◇医療用電気機器の近く（手術室、集中治療室、CCU等）
※CCU：冠動脈疾患監視病室
- ◇自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近く
- ◇心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以内の位置
誤動作による事故の原因となることがあります。



警告

分解や改造はしない
分解や改造は法律により禁止されていますので、絶対にしないでください。

注意

お手入れの注意
ベンジンやアルコール、シンナー等は使わず、乾いた布で乾拭きしてください。溶けたり、変形、変色の原因となります。

注意

距離が離れていたり、100m以内でも、間に次のような障害物が存在したり、環境により、電波が弱くなってブツブツ音、通話の途切れが起きて使えないことがあります

- 障害物 ・金属製のドアや雨戸(シャッター)
・複層ガラスの窓 ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁
・壁を何枚も隔てたところ
・コンクリートやトタン製の壁
- 環境 ・テレビ、ラジオ、携帯端末の電波塔が近くにある場合。
・夜間のシャッターの戸締り。 ・テレビ、ラジオ、パソコン、FAX、電波式送信機や受信機など電波を発生している家電製品やその他のOA機器が近くにある場所。
・近くでPHSを使用している場合。 ・各機器をそれぞれ別の階や家屋等で使うとき。

■電波について

この製品は1,895.616~1,902.528MHzを使用する無線設備です。

この製品には1.9GHz帯を使用する無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されます。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB-STD-T101」準拠)

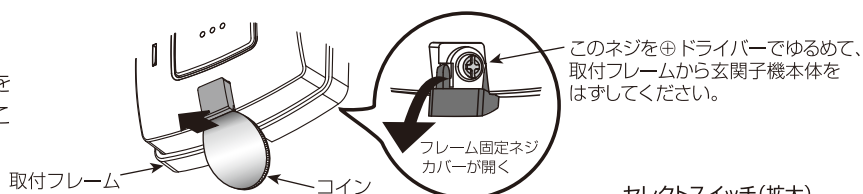
1.9-D

この製品の使用周波数に関するご注意

- この製品の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
この製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、この製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、この製品の乾電池を抜いて、ご購入店、弊社カスタマーセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えばパーティションの設置等)についてご相談ください。
- この製品をCSデジタル放送を受信している環境で使用する場合、CSデジタル放送のアンテナ伝送路にこの製品の電波が混入(テレビ映像にモザイク状のノイズが発生)する可能性があります。この場合、シールド性の高い衛星放送対応の分波器、接続ケーブルをお使いいただくことで影響を軽減できる場合があります。

■取付フレームのはずし方

右図のように、コインまたは⊖ドライバーを本体下の穴に差し込んで、矢印の向きに起こすと、フレーム固定ネジカバーが開きます。



■使用方法

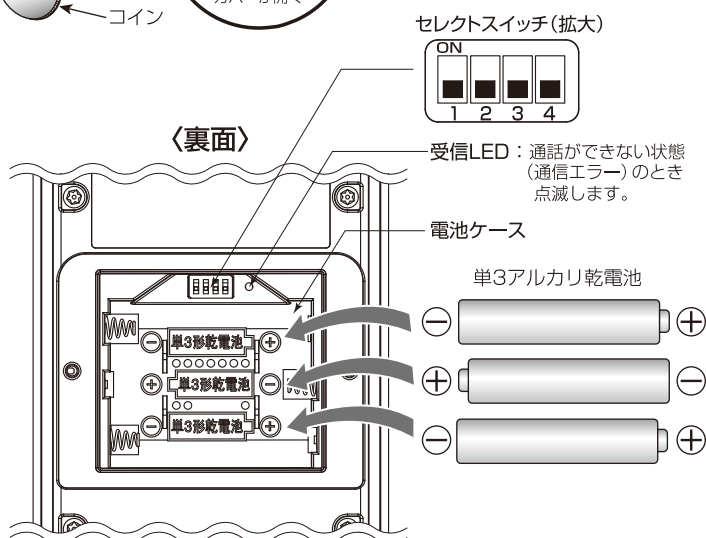
1. 電池ケース内の説明と電池の入れ方

取付フレームおよび裏面の電池ケースフタをドライバーを使用してはずすと、右図のようになっています。

電池ケースに新品の単3アルカリ乾電池(市販品)3本を⊕⊖確認のうえ、正しく入れてください。電池が正しく入ると(3本で4.0V以上)、「ピー」という確認音が鳴ります。

注意

指定以外の電池は使用しないでください。マンガン乾電池やニッケル水素電池等の二次電池では正常に動作しません。また、古いものと新しいものの混用や、アルカリ乾電池と別の種類の電池との混用および電池切れ状態での長期放置はしないでください。液漏れや、発熱による故障の原因となります。



<電池切れについて>

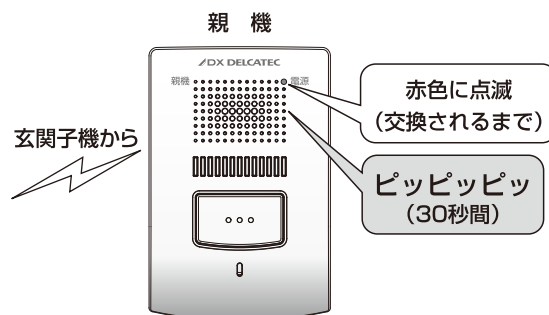
玄関子機の電池容量が少なくなると(3本で3.6V以下)親機の電源ランプが赤色に点滅し、親機から「ピピピピッ」という電池切れ通知音が30秒間鳴ります。

(通話中の場合は通話を終了し、親機が「待機」状態に戻るときに通知音が鳴ります。)すぐに3本とも新品の単3アルカリ乾電池と交換してください。

また、複数設置された中から電池残量が少ない玄関子機を特定する場合、1台ずつ玄関子機から呼出を行い、約30秒間呼出音が鳴った後、もしくは通話終了後に親機通知音の有無を確認することで特定可能です。

赤色の点滅は電池が交換されるまで点滅しつづけば、電池が正しく交換されると電源ランプは緑色の点灯に戻ります。(ただし、電池切れの玄関子機が他にもある場合は、切れた電池がすべて交換されると、緑色の点灯に戻ります)

※電池寿命は、1回の呼出動作で応答して約10秒間の通話を1日5回する場合、約7か月です。ただし、呼出回数が多い場合は大幅に短くなります。



注意

親機のACアダプターは抜かないでください。
玄関子機は、親機との通信を定期的に行なっています。親機のACアダプターが抜けていると親機を1時間に1回探し続け、極端に電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

2. 親機への登録（最初に行なってください）

玄関子機を増設する場合は、最初に以下の手順で登録を行なってください。

※登録作業が済んでいない玄関子機は使用できません。

※1つの親機に最大6台まで子機を登録できます。（7台以上登録しようとするとエラー音が鳴って登録できません。）

※複数の玄関子機を登録する場合でも、登録作業は1台ずつ行なってください。

このようなときに
必要です

- はじめてお使いになるとき
- 登録削除(3.登録削除(初期化)について)後、再登録するとき

準備

親機と玄関子機を手の届く範囲に準備します。
ウラ面のセレクトスイッチを玄関子機は「4」、親機は「6」を下側にします。

セレクトスイッチ
の設定

玄関子機

↓下にする

4

親機

↓下にする

6

① 親機、玄関子機の電源を入れる

↓

② 「ピー」と鳴るまで
10秒以上押す

電源ランプが赤と緑で交互に点滅

指をはなす

↓

③ 「ピー」と鳴るまで
10秒以上押す

指をはなす

↓

④ 自動で登録作業開始

「ピー」と鳴れば登録完了

・ 「ビッビッビッ」と鳴った場合 } ⇒②から操作

・ 子機を続けて登録する場合 }

- ①親機と玄関子機に電源を供給します。
- ②親機の押ボタンを「ピー」と音が鳴るまで押し続けます(10秒以上)。
電源ランプが赤と緑で交互に点滅します。
 - 登録作業を中断するときは、もう一度押ボタンを押します。
 - 登録作業は1分間でキャンセルされますので、その場合は②からやりなおしてください。
- ③玄関子機の呼出ボタンを「ピー」と音が鳴るまで押し続けます(10秒以上)。
受信LED(電池ケース内)が点滅から消灯になります。
- ④自動で登録作業が始まります。
登録作業が完了すると、玄関子機が「ピー」と音が鳴ります。
通話可能になるまで受信LEDが点滅し続けます。
 - 「ビッビッビッ」とエラー音が鳴った場合は登録作業が正常に完了しておりませんので、②からやりなおしてください。

※ 電池が切れても登録情報は消えません。
※ 親機に別の親機を登録することはできません。
※ すでに親機に登録済みの場合は、上記の登録作業は行なえません。
(親機を呼び出す通常動作を行ないます。)
登録できない場合は、次の「3. 登録削除(初期化)について」を行なった後、
全ての子機を再登録してください。

3. 登録削除(初期化)について

玄関子機に登録されている親機の登録情報や、親機に登録されている子機の登録情報を削除(初期化)するには、以下の手順で操作を行なってください。

このようなときに
必要です

- 別の親機に再登録したいとき
- 子機を交換する場合で、すでに最大登録台数の6台が登録されているとき
- 親機が複数あり、各グループの組み合わせを変更したいとき
- 使用しない子機の登録を削除したいとき

注意) 親機の場合、すでに登録している全ての子機の情報が削除されます。(特定の子機を選んで削除することはできません)

準備

ウラ面のセレクトスイッチを玄関子機は「4」、親機は「6」を上側にします。

セレクトスイッチの設定

玄関子機

↑上にする

4

親機

↑上にする

6

玄関子機または親機

① 呼出ボタンを押しながら
電池または電源を入れる

親機は、電源ランプが緑色に点滅
玄関子機は、受信LED(電池ケース内)が
赤色に点滅

↓

② 10秒以上押し続ける

「ピー」と鳴れば登録削除(初期化)を完了します
(親機の場合はもう1回「ピー」となります)

↓

③ セレクトスイッチを下に戻す

① 押ボタンを押しながら電池または電源を入れます。

【親機の場合】電源ランプが緑色に点滅します。
【玄関子機の場合】受信LED(電池ケース内)が赤色に点滅します。

② そのまま、押ボタンを10秒以上押し続けます。

自動で登録削除(初期化)作業が始まります。
「ピー」と鳴れば登録削除(初期化)を完了します。
(親機の場合はもう1回「ピー」となります)
【親機の場合】電源ランプは緑色点滅のままです。
【玄関子機の場合】受信LEDは赤色点滅のままです。

③ 左記「準備」で操作したセレクトスイッチを下側に戻します。

※ 再びシステムを使用できるようにするには登録が必要です。
(登録のしかたは「2. 親機への登録」参照)

4. セレクトスイッチの設定

スイッチの切換操作は、先の細いマイナスドライバー等を使用してください。

工場出荷時のスイッチ設定は、すべて下側です。

① 通話音量の設定(セレクトスイッチ1、2)

スイッチを図の位置にすることで、大、中、小、最小の4段階に切り換えることができます。設置する周囲の環境に合わせて切り換えてください。(玄関子機の呼出音量は変えられません)

ウラ面の電池ケース内
セレクトスイッチ(拡大)



注意) 無理に操作すると破損するおそれがあります。

玄関子機の機能設定一覧

	音量	セレクトスイッチの設定	
通話音量 (呼出音量固定)	大	1	2 下 下
	中	1	2 下 上
	小	1	2 上 下
	最小	1	2 上 上

② 呼出音の選択(セレクトスイッチ3)

スイッチを図の位置にすることで、2種類の呼出音から1つを選択できます。

	音 色	セレクトスイッチの設定	
呼出音	①ピンポーン	3	下
	②ピンポン・ピンポーン	3	上

③ 登録の削除(セレクトスイッチ4)

登録している親機の情報が削除されます。別の親機に登録する場合等に使用します。
(ただし登録できる親機は1台だけです)
(⇒このページの「3.登録削除(初期化)について」参照)

	使用時 / 登録削除	セレクトスイッチの設定	
登録削除	使用時	4	下
	登録削除	4	上

※このセレクトスイッチを「上側」にするだけでは登録は削除されません。
※登録削除されたらスイッチを元(下側)に戻してください。

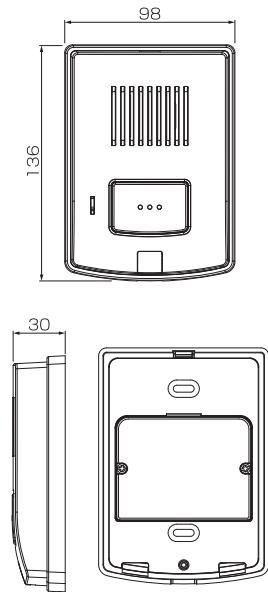
故障と判断する前に

玄関子機

動作しない 登録できない 親機が受信しない	相手の声が小さい またはエコーや反響音がする 相手の声が聞きにくい	A	電池が入っていますか。	電池を入れてください。⇒2ページの1.
		B	電池の⊕、⊖を間違えていませんか。	正しく入れてください。⇒2ページの1.
		C	親機の電源ランプが赤色に点滅していませんか。	赤色に点滅すると、電池容量が少なくなっていますので電池を3本とも新品に交換してください。⇒2ページの1.
		D	玄関子機と親機が離れていたり、すでに玄関子機が登録されている、または親機に6台の子機が登録されている。	玄関子機と親機を近づけて登録作業をしてください。 登録削除のセレクトスイッチ(玄関子機は4、親機は6)を下にしてください。⇒3ページの2 親機の登録を一旦削除して(⇒3ページの3)、再度玄関子機を親機に登録してください。⇒3ページの2
		E	親機の電源が入っていますか。	親機の電源ランプが点灯(緑色)しているか確認してください。
		F	親機に登録していますか。	親機、玄関子機ともに登録してください。⇒3ページの2.
		G	呼出ボタンを押すとビップビップと鳴る。	電波が届いていない可能性があります。 設置場所を変えてみてください。
		H	玄関子機の電池ケース内の受信LEDが赤く点滅している。	電池を抜いてしばらくして入れ直し、親機の近くで呼出ボタンを押しても受信LEDが点滅する場合は、故障の可能性があります。⇒弊社カスタマーセンターにご相談ください。
		I	通話音量の設定が「最小」または「小」になっていませんか。	「中」または「大」にしてください。⇒3ページの4.
		J	同時に話していませんか。	相手が話し終えてから話してください。 ※通話は音の大きい方が優先されます。
		K	玄関子機の周囲の音が大きくありませんか。	親機または室内子機は、機器に向けて(30cm以内)話してください。
		L	親機や室内子機のマイク穴をふさいでいませんか。	マイク穴をふさがないでください。
		M	本体に雨粒が激しく当たっていませんか。	雨粒の振動がマイクに伝わると玄関子機からの音が優先されます。設置方法を変えてください。
		N	マイク穴に異物がつまっていますか。	異物(雨水など)を取り除いてください。
		O	相手の周囲の音が大きくありませんか。	相手の周囲の音を小さくしてください。
		P	マイクから離れすぎていませんか。	玄関子機に向けて(30cm以内)話してください。

外形寸法

〈玄関子機〉(単位: mm)



※ この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

仕様

規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。 ※1 乾電池は市販品です。 ※2 約10秒間の通話を1日5回した場合です。

電気性能規格	品名	玄関子機
	型番	DWG10A1
	標準規格	ARIB STD-T101準拠
	周波数(MHz)	1,895.616~1,902.528(1.728MHz step)
	通信方式	時分割多元接続方式
	通話可能距離(m)	100(見通し)
	増設子機の登録台数	親機に対して最大6台(室内子機+玄関子機)登録可
	防水性能	IPX3(防雨形)
	電源	単3アルカリ乾電池 3本(1.5V×3=4.5V)(※1)
	消費電流(mA)	0.1(待機時) 80(通話時・無音)
	電池寿命	約7ヶ月(※2)
	使用温度範囲(℃)	-10~+50

電気性能規格	外形寸法(mm)	136(高さ)×98(幅)×30(奥行)
	質量(g)	190(乾電池を除く)
付属品	品名	血木ネジ(4,1×16)×2本 血木ネジ(M4×30)×2本

動作仕様	品名	玄関子機
	型番	DWG10A1
	呼出	親機と室内子機へ
	通話時間	最大3分間
	通話音量/呼出音量	通話:4段階(大/中/小/最小) 呼出:固定
	呼出音	2種類から選択
通信不可時の警告	品名	電池ケース内のLED点滅

保証書

型番	
DWG10A1	
ご購入・ご店名	
電話()	—
お名前	ふりがな
お客様	ご住所
電話()	—
お買上年月日	保証期間
年 月 日	1 年 間

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

●無料修理規定

- 本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。(消耗部品は除く)したがって、この保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合わせください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客様のご負担とさせていただきます。また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますので申し付けください。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
 - ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
 - ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
 - ⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
 - ⑦本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 製品対価以上の保証はいたしません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
- 期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

カスタマーセンター
土・日・祝日もご利用ください!



0570-033-083

※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※ナビタイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

DXアンテナ株式会社

■受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)
■一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016

ホームページアドレス
<https://www.dxantenna.co.jp/>

4896-6